（別記）

令和８年度田辺市地域農業再生協議会水田収益力強化ビジョン

１　地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

田辺市は、沿岸部では温暖湿潤な気候を活かした梅・柑橘を中心とする果樹栽培が盛んであり、山間部では水稲を中心に野菜等の作付けがされており、令和７年度における耕地面積は 3,410ha、うち水田面積は 455ha、水稲作付面積は 278ha である。

近年、農業者の高齢化が進み、担い手（後継者）不足も問題となる中、より高収益作物への転換を図るなど、安定した農業経営環境の構築が課題となっている。

２　高収益作物の導入や転換作物等の付加価値の向上等による収益力強化に向けた産地としての取組方針・目標

田辺市は耕地面積が 3,410ha と広域にわたっており、地域の気候等、実情に応じた作物選択を行い、高収益作物への計画的な転換を進める。また、直売所等の来客数が増加するなど地域振興作物の需要が増加傾向のなかで、なす、しそ、ピーマン、たかなは収益性が高く、地域振興作物として位置付けた上で作付拡大を図る。

３　畑地化を含めた水田の有効利用に向けた産地としての取組方針・目標

農業において、高齢化が進んでおり地域の担い手が減少傾向にある。そうした中で、地域の労働力や担い手の実情に照らし合わせ、今後は地域農業者の状況に応じて、水田から高収益作物等への転換の検討を行う。なお、水稲作に活用される見込みがない農地については作付体系を水田台帳等を活用し定期的に点検し、畑地化支援を含めて検討していく。

なお、担い手への耕作地の集積（作業の効率化）や雑草・連作障害の抑制等を目的に、水稲と転換作物の作付を実施している農地については、計画的なローテーションを行うよう地域の状況を踏まえて検討していく。

４　作物ごとの取組方針等

産地交付金を活用し、収益性の高い農業経営の実現を図る。

（１）主食用米

主食米については、生産数量の参考値を踏まえ、需要に応じた生産に取り組む。

（２）備蓄米

実需を踏まえた生産の取組を支援する。

（３）非主食用米

ア　飼料用米　　実需を踏まえた生産の取組を支援する。

イ　米粉用米　　実需を踏まえた生産の取組を支援する。

ウ　新市場開拓用米　　実需を踏まえた生産の取組を支援する。

エ　WCS 用稲　　実需を踏まえた生産の取組を支援する。

オ　加工用米　　実需を踏まえた生産の取組を支援する。

（４）麦、大豆、飼料作物
実需を踏まえた生産の取組を支援する。

（５）そば、なたね
実需を踏まえた生産の取組を支援する。

（６）地力増進作物
実需を踏まえた生産の取組を支援する。

（７）高収益作物
収益性の高い農業経営の実現のため、水稲から野菜等への転作の推進を図る。
特に、なす、しそ、ピーマン、たかなを地域振興作物として設定する。

５　作物ごとの作付予定面積等　～　８　産地交付金の活用方法の明細

別紙のとおり

※　農業再生協議会の構成員一覧（会員名簿）を添付してください。

別紙

５ 作物ごとの作付予定面積等

（単位:ha）

作物等	前年度作付面積等		当年度の作付予定面積等		令和８年度の作付目標面積等	
		うち二毛作		うち二毛作		うち二毛作
主食用米	278.00		280.00		280.00	
備蓄米						
飼料用米						
米粉用米						
新市場開拓用米						
WCS用稲	0.77		1.91		1.91	
加工用米						
麦	0.73		1.05		1.05	
大豆	0.11		0.13		0.13	
飼料作物						
・子実用とうもろこし						
そば	1.82		2.03		2.03	
なたね						
地力増進作物						
高収益作物	5.20		6.60		6.60	
・野菜	4.80		6.17		6.17	
・花き・花木	0.40		0.43		0.43	
・果樹						
・その他の高収益作物						
その他						
・〇〇						
畑地化						

６　課題解決に向けた取組及び目標

整理番号	対象作物	使途名	目標		
				前年度（実績）	目標値
1	地域振興作物 （なす、しそ、ピーマン、たかな）	地域振興作物の作付支援	交付面積	(令和7年度)196a	(令和8年度)195a
2	地域振興作物 （なす、しそ、ピーマン、たかな）	地域振興作物の 作付拡大支援	拡大面積	(令和7年度)92a	(令和8年度)91a
3					

※　必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。
※　目標期間は３年以内としてください。

7　産地交付金の活用方法の概要

都道府県名：和歌山県

協議会名：田辺市地域農業再生協議会

整理番号	使途 ※1	作期等 ※2	単価 （円/10a）	対象作物 ※3	取組要件等 ※4
1	地域振興作物の作付支援	1	31,000	別紙のとおり	作付面積に応じて支援
2	地域振興作物の作付拡大支援	1	6,000	別紙のとおり	作付を拡大した面積へ加算助成

※1　二毛作及び耕畜連携を対象とする使途は、他の設定と分けて記入し、二毛作の場合は使途の名称に「〇〇〇（二毛作）」、耕畜連携の場合は使途の名称に「〇〇〇（耕畜連携）」と記入してください。
　　ただし、二毛作及び耕畜連携の支援の範囲は任意に設定することができるものとします。
　　なお、耕畜連携で二毛作も対象とする場合は、他の設定と分けて記入し、使途の名称に「〇〇〇（耕畜連携・二毛作）」と記入してください。
※2　「作期等」は、基幹作を対象とする使途は「1」、二毛作を対象とする使途は「2」、耕畜連携で基幹作を対象とする使途は「3」、耕畜連携で二毛作を対象とする使途は「4」と記入してください。
※3　産地交付金の活用方法の明細（個票）の対象作物を記載して下さい。対象作物が複数ある場合には別紙を付すことも可能です。
※4　産地交付金の活用方法の明細（個票）の具体的要件のうち取組要件等を記載してください。取組要件が複数ある場合には、代表的な取組のみの記載でも構いません。

別表1

田辺市地域農業再生協議会　地域振興作物			
なす	しそ	ピーマン	たかな